

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

24日のドルレアルスポット相場は、クリスマス休暇前の半日取引となつたため目立った動きも見られず、閑散となつた。米国サイドでは新規失業保険申請者件数が公表され、280千人と予想対比やや強い内容。但し、市場参加者が減少しているためマーケットにほとんど反応は見られなかつた。米7-9月期実質GDPが大幅に上方修正されたことで、グローバルには再びドル買いがメイントレードになりつつある。また、ダウ平均株価が3営業日連続で最高値を更新した他、米10年債利回りも一時2.3%手前まで上昇し、目先は株買い・債券売りの動きが強まりそうである。引き続きリスクセンチメントの改善が期待される。

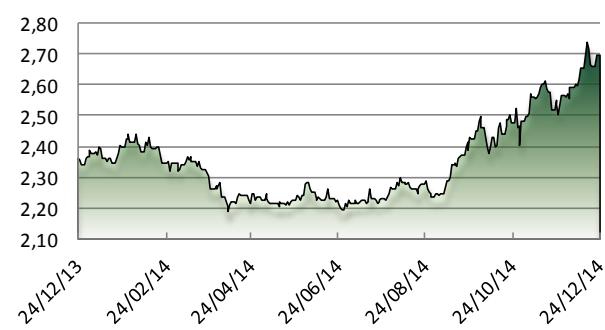
ルセフ大統領は23日、2期目に突入するルセフ政権の新閣僚13名の指名を行つた。閣僚の交代にあたつては連携する政治家を中心に入選を行つた一方、汚職スキャンダルが拡大しているペトロブラスとの関係が深い人物を排除し、クリーンなイメージを強調(汚職捜査ではこれまで贈収賄やマネーロンダリング、恐喝などの罪で39人が起訴されている)。汚職捜査で名前が挙がつてゐるEdison Lobãoエネルギー相は、同じ最大与党であるPMDB(ブラジル民主運動)のEduardo Braga上院議員と交代させる。ルセフ大統領のPT(労働党)と連立を組むPMDBからは港湾・民間航空・農政の各担当閣僚も任命された。また、財務相に内定していたLevy氏の就任も確定した。低成長と高インフレにより国民の不満が高まつた1期目のルセフ政権であったが、2期目の政権運営では国民からの信頼を取り戻すため、今回指名した新閣僚と協力して具体的な成果をあげることが求められる。特に、マーケットからの信頼が厚い銀行界出身のLevy氏と良好な関係を構築し、財政規律の確保に取り組むことが必要となろう。

## マーケットデータ

Indicator	Unit	12月23日	12月24日	前日比	11月24日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	44,75	44,70	-0,05	46,46	-1,76
USD / BRL Spot	BRL	2,6948	2,6958	+0,0010	2,5461	+0,1497
USD / JPY Spot	JPY	120,69	120,51	-0,18	118,27	+2,24
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	50.890	50.890	+0	55.407	-4.517
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	183,5	184,3	+0,8	159,8	+24,5
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,43	12,46	+0,03	12,05	+0,41
DI Future Jan16 (金利先物)	%	12,92	12,92	+0,00	12,30	+0,62
3 Months US Dollar Libor	%	0,255	0,257	+0,002	0,234	+0,023
CRB Index (国際商品指数)	Index	238,6	235,3	-3,3	267,2	-31,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート

